

同志社国文学

第 79 号

- 平安物語の継子いじめの連想作用……………森 あかね (1)
——「継母」「継父」「継子」「継女」の用例分析から——
- 覚一本『平家物語』における文覚像……………城 阪 早 紀 (14)
——その呼称から——
- 近松浄瑠璃『本朝三国志』第五段目の演出について……………高 永 珍 (27)
——人形・舞台・語りを中心に——
- 岡本綺堂「修禅寺物語」論……………植 芝 千 景 (41)
——素材と幕切れをめぐる——
- 宮澤賢治における「修羅」の意識……………植 田 彩 郁 (54)
——大正七年をめぐる——
- 谷崎潤一郎『鶴唳』における漢籍要素……………李 春 草 (67)
- 「アジアの子」試論……………林 麗 婷 (80)
——時代に迫られた留学生たち——
- 「紫大納言」試論……………牛 窓 愛 子 (92)
——戦時下における坂口安吾の古典受容——
- 〈実践報告〉安部公房「棒」……………山 田 哲 久 (104)
——リテラシーの向上を目指して——
- 〈資料紹介〉文政六年、衣川長秋死亡記事……………丸 山 健一郎 (116)
——村田春門『田鶴舎日次記』第三冊より——

2013・12

同志社大学国文学会